

令和4年度 第10回 広報公聴委員会 会議録

開催日	令和5年3月1日(水)
会議時間	午後3時15分～午後4時14分
開催場所	佐倉市議会 議会棟2階 第三委員会室
出席委員等	[委員長] 爲田 浩 [副委員長] 徳永 由美子 [委員] 高橋 とみお、宇田 実生子、鍋田 達子、密本 成章、 岡野 敦、斎藤 明美、五十嵐 智美、萩原 陽子
欠席委員等	なし
委員外議員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 三須 裕文 [次長] 宮崎 由美子 [書記] 飯野 明、里吉 奏子、久保田 雅子
協議事項	(1) 議会だより(2月定例会号)について (2) 議会だよりレイアウトについて

【決定事項】

(1) 議会だより(2月定例会号)について

- ・発行日は令和5年4月15日(土)
- 部数は約47,000部(新聞折込部数によって変更あり)、基調色は緑。
- ・レイアウトについては、以下の各項目を掲載。
- ・1頁
 - ・2月定例会の概要
 - ・予算審査特別委員会の概要
 - ・写真(明神橋完成視察、夢咲くら館開館状況)
- ・2～5頁
 - ・一般質問通告要旨、一般質問の内容
- ・5頁
 - ・用語解説、2月定例会の主な議案の概要
- ・6頁
 - ・2月定例会の議案賛否一覧
- ・7頁
 - ・議案に対する会派等の意見
- ・8頁
 - ・委員会報告(写真:委員長報告)
 - ・意見交換会アンケート集計結果の報告
 - ・次回定例会の予定(未定の旨)
 - ・議会百景
- ・欄外
 - ・用語解説(骨格予算)、
一般質問の二次元バーコードの説明、マチイロのPR
- ・議会百景: 斎藤(明)委員、五十嵐委員、萩原委員

(2) 議会だよりレイアウトについて

- 横書き化に伴う議会百景については以下のとおり
 - ・広報公聴委員会全員で作成
 - ・編集後記としての位置づけ
 - ・配付資料A案のとおりー
文字大10ポイント、行間15ポイント、委員1人あたり19字×5行(95字)目安
- 議会広報紙編集申し合わせ事項(案)は、会派等で確認のうえ、次回委員会で決定する。

【主な意見等】

(1) 議会だより（2月定例会号）について

- ・ 1 ページ目、令和5年度当初予算、主な事業の表中、一部記号の脚注がない。
→記載する。
- ・ 8 ページ目、意見交換会アンケート報告書の抜粋を簡潔にした方がいい。
→委員会報告の掲載量に伴い、調整する。

(2) 議会だよりレイアウトについて

① 議会百景について

- ・ 横書き化に伴い、議会百景については、全4回の執筆を議長に一任してはどうか。
その理由として、横書き化に伴いスペースに限りがあり、また、「議会百景」に何を書くべきか委員が書く目的が明確でなく、方向性が定まっていない。議長はその立場で意見表明する機会がない。また、議会だより発行責任者である。

- ・ 議会の存立意義は議論をする場であることから、極力多様な意見を載せるべき。広報委員は編集を任されているので、執筆することに一定の説明が成立する。誹謗中傷や公序良俗に反していない限りは議論になること自体がおかしい。
- ・ 議会百景とはそもそも何かという疑問がある。意見表明なのか、編集後記なのか、委員それぞれによりまちまちなので、読む方は混乱する。編集後記的な内容にして、議長なりが書くことが適切。
本来定例会の内容などがメインであるのに、これだけ議論している。議会百景の位置づけをはっきり決めたほうがいい。編集後記の方がわかりやすい。横書きにすると文字数が減るために話が始まったが、委員全員が書くことにより文字数が減るのであればそれでいい。そもそも、横書き化で掲載スペースが減るため執筆者が限られるとの話ではなかったか。
 - ・ 議会百景は様々な意見があることの大事さを保持していくことが必要。広報公聴委員は1年ごとに交代でき、多様な委員がいることの表れであるため、今までのかたちを残すべき。
 - ・ この「議会百景」というのはなかなかいいものだと思っている。多様性をこのようなところで感じられる議会だよりはいい。編集後記という位置づけでもない。議長一任というのは違和感がある。ただし、委員全員のまま編集後記とするのであれば、それでもいい。
 - ・ 議長が執筆するのであれば、編集に携わっている委員長もしくは副委員長が広報公聴委員会として書く方がいい。この4年間、いつも議会百景の内容で議論があったが、編集後記的なものとして編集方法についてや感想を述べるなど、一般的なことを書くことに限定し、広報公聴委員会の中で方向性がまとまるのであれば、今の状況でやっていけばいい。
 - ・ 議長が執筆することに賛成。議会百景が広報委員の主張の場になるのであれば、議会百景の掲載内容について取り決めが必要。「編集後記」でいいとしても、編集後記とは何かとまらないだろうか。議員の多様性というのは個人の広報で行い、議会百景という名前も違和感を感じているので、編集後記として残してほしい。一步引いて執筆してほしい。
 - ・ 他本文が12ポイントなのであれば、掲載案のうちA案の文字大10ポイントのもので。

② 議会広報紙編集申し合わせ事項（案）について

- ・ 案のうち、3. の議会だよりの掲載事項の内容では、議会への批判が書けないではないか。
→あくまで「掲載事項」についての列記であり、一般質問や議案に対する会派等の意見を制限するものではない。

【次回の開催について】

令和5年3月22日（水）午前10時より

以上のおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 爲田 浩